



2014年2月3日

株式会社リクルートライフスタイル

じゃらんnet、出張・旅費申請ワークフローと連携し、 BTM（ビジネス・トラベル・マネジメント）サービス事業を強化

株式会社リクルートライフスタイル（本社：東京千代田区、代表取締役社長：北村吉弘、以下「リクルートライフスタイル」）は、同社が提供する法人向け国内宿泊予約サービス「じゃらんコーポレートサービス」が、ソフトウェア開発の株式会社OSKが提供する「eValue NS 2nd Editionシリーズ」のワークフローと連携し、2014年3月19日（予定）より、株式会社OSKの販売パートナーを通じて販売開始することをお知らせします。

概要

法人専用の国内宿泊予約サービス「じゃらんコーポレートサービス」は、これまでに約300社の企業に導入され、国内出張時の安価な宿泊プランを提供してきました。また株式会社OSKの「eValue NS 2nd Editionシリーズ」のワークフローは、出張前後の申請や承認、精算が簡単に行うことができる製品で、ワークフローの導入パッケージ製品でシェアナンバーワンを誇ります（※）。今回、「eValue NS 2nd Editionシリーズ」のワークフローと「じゃらんコーポレートサービス」が連携することで、国内出張時における社員の宿泊予約手段を統一化することができます。これにより、じゃらんnetの安価な宿泊プランを出張者が利用することで、コスト削減を図れるほか、宿泊予約のデータを旅費申請時に取り込むことができるため、精算業務の効率化につながります。さらに、これまで集計が困難だった国内出張における予約、宿泊データの集計、分析が容易になり、部署ごとの実績の把握や不正出張の監視を行うことができます。

リクルートライフスタイルは、今後も「じゃらんコーポレートサービス」を通し、BTM(ビジネス・トラベル・マネジメント)サービス事業を強化していきます。

※出張：株式会社キメラ総研「2013年 ソフトウェアビジネス新市場」

●開始時期：2014年3月19日（水）※日にちが変更になる場合があります。

●特徴：

①出張申請の入力画面から宿泊予約までシームレスに

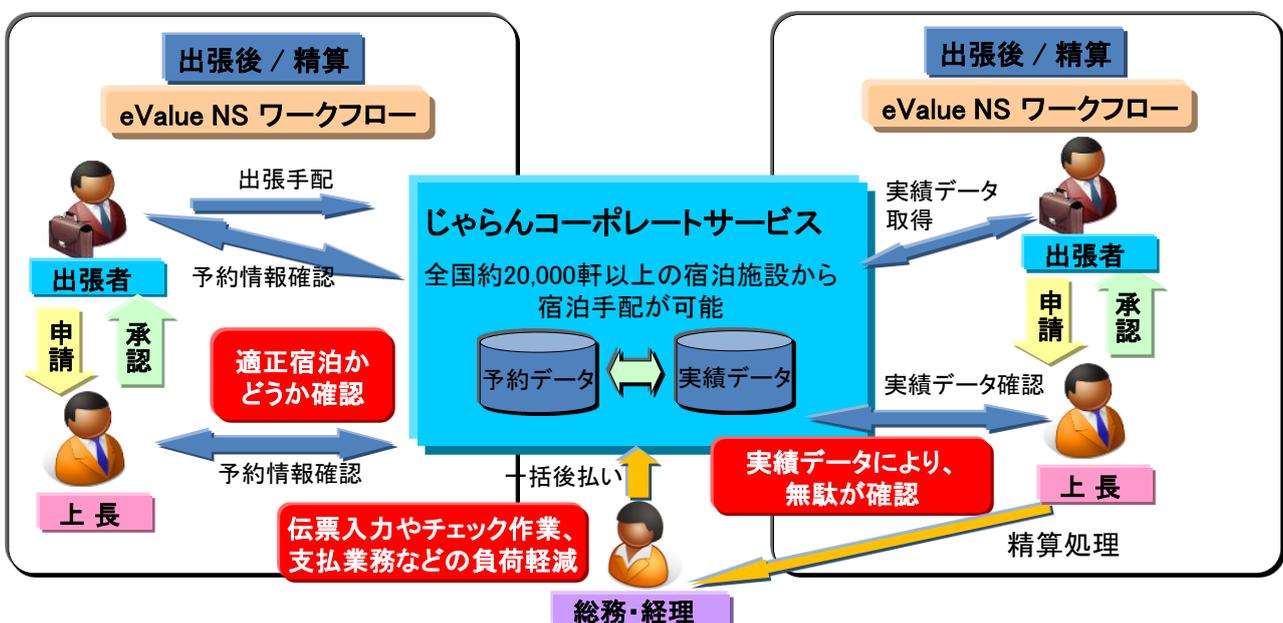
「eValue NS 2nd Editionシリーズ」のワークフローから「じゃらんコーポレートサービス」にログインする際に、企業IDとパスワードの入力を省略することができ、「じゃらんnet」に掲載されている約2万軒の宿泊施設の予約が可能です。

②旅費精算業務の効率化

出張者の予約番号などから該当の宿泊予約データを取り込むことができるため、精算時に宿泊情報を入力する手間を省くことや、入力ミスを防ぐことができます。さらに、法人一括決済も可能なため、社員の立替え経費精算を撤廃でき、申請における工数の削減につながります。

③出張に伴うデータの可視化、内部統制の強化

「じゃらんコーポレートサービス」のシステムにて、予約・実績データと所属組織の情報を紐付けて閲覧・データ管理が可能になります。さらに、検索可能プランの絞込み(上限金額設定・特典付き等の特定のプランの除外設定)もでき、不正出張の撲滅にもつながります。



【本件に関するお問い合わせ先】

<https://www.recruit-lifestyle.co.jp/support/press/>